

県の予算編成で
県労福協が要請
医療などの充実を
県労働福祉協議会は



星部長に要請書を手渡す影山会長(左)

十八日、県の来年度予算編成に向け、医療・介護・福祉の充実などの政策実現を要請した。

影山道幸会長が県庁で、星春男商工労働部長に農業復興、消費者政策の充実強化、中小勤労者の福祉向上など二十五項目を盛り込んだ要請書を手渡した。星部長は、県の今後の取り組みの方向性を説明した。

県に被災者支援要請
県労働福祉協議会

県労働福祉協議会(影山道幸会長)は18日、県に被災者支援や労働者の福祉向上など来年度予算や政策に関わる要請書を提出した。



星部長に要請書を手渡す影山会長(左)

要請書は、①「被災者生活支援等施策の推進に関する基本的な方針」に県民の意見や要望が反映されるよう政府に働き掛ける②被災者や避難者の生活支援のため県による福祉灯油制度の創設③子ども甲狀腺検査で判定結果のみでなく画像による結果通知や迅速な再検査体制の構築④中小企業などで働く労働者の福利厚生充実―など7分野23項目。
影山会長らが県庁を訪れ、星春男商工労働部長に要請書を手渡した。

福島は最も彩夜が美しい

臨海基準 良水と奇美

「福島は最も彩夜が美しい」と、その理由を語る。それは、福島県が誇る「臨海基準」の良水と奇美。この良水と奇美は、福島県を代表する観光資源であり、多くの人々を魅了している。この良水と奇美は、福島県の歴史と文化を象徴しており、多くの人々を魅了している。この良水と奇美は、福島県の歴史と文化を象徴しており、多くの人々を魅了している。